

令和5年度

第1回草津市情報化推進懇話会 会議録

■日時：

令和5年6月27日（火）14時30分～15時10分

■場所：

草津市役所行政委員会室（4階）

■出席委員：

石田委員、小郷原委員、中後委員、
西原委員、藤本委員、山下委員

■欠席委員：

青木委員、榎本委員

■事務局：

総合政策部：荻下理事

経営戦略課：岸課長、横江課長補佐、斎藤主査、鵜飼主任

■傍聴者：

なし

1. 開会

- ・委員6名の出席を確認
- ・荻下理事あいさつ
- ・委員の紹介
- ・事務局の紹介
- ・＜資料2＞情報化推進計画の概要について説明

情報通信技術（ICT）を活用することにより、本市が抱える様々な課題を解消し、市民中心の行政サービスを実現するための施策を推進し、市民サービスの向上と地域社会の維持発展、さらに行政サービスの効率化を目指して、令和2年3月に草津市情報化推進計画を策定した。

草津情報化推進計画として、目指すべき方向性や取り組むべき施策をもって本市のDXの推進を図るものであることから、令和4年度に草津市の自治体DX推進計画としても位置付けている。

2. 議事

(1) 草津市情報化アクションプラン工程表について

【事務局】

<資料3～6、参考資料について説明>

- ・資料3に沿って評価の概要を説明。
- ・参考資料により、草津市の取組を紹介。

【委員】

草津市ではY o u T u b eを作っているか。

【事務局】

草津市の公式 youtube チャンネルを持っており、展開をしている。

【委員】

乳幼児健診の予約システムは実際に利用しており、導入前は1時間以上待つことがあったが、導入後は待ち時間も短縮されたので、そういった効果が評価の高さに繋がっていると感じる。

コンビニ交付についても、利用率が25%程ではあるが、利便性をもっと訴えていくと、利用率の数字が伸びるように思う。

【事務局】

更なる利用増を推進するため、これまで以上に周知に努めてまいる。

【委員】

導入に向けて取り組まれている事業とすでにサービスとして実装されている事業のそれぞれの評価に関しては評価の観点が異なると思う、どのように評価するのかが整理されてないように感じた。

【事務局】

評価の観点については、今後検討させていただきたい。

【委員】

ホームページの運用など継続して取り組むような事業については、いつもある仕事で、

この計画のために何かようなやったわけではないと思うが、「4」とか「5」を目指せるような取組を検討されるほうがよいと思う。

【事務局】

継続した事業でも、周知という点においては、まだまだの部分があるなど、市民の皆様に、積極的に使っていただけるような取り組みを目指していきたい。

【委員】

各項目のPDCAを明確にすることによって、各事業で数値的のところや定量・定性的な部分などの目標に向かって進んでいくことになると思う。

【事務局】

PDCAの明確化を行い、各事業がしっかり進むように取り組んでまいりたい。

3. 閉会

【事務局】

・今回の意見を踏まえて、アクションプラン工程表の評価結果については7月中、公表予定であることを伝える。

以上。